

千葉県医療ソーシャルワーカー協会 新型コロナウイルス感染症による影響調査

「問3. 国や県、当協会に期待することをお聞かせください。」 回答一覧

※凡例

急：急性期病棟 回：回復期病棟 療：療養病棟 精：精神科病棟 老：老健施設 診：診療所
 包括：地域包括ケア病棟 包支：地域包括支援センター 緩：緩和ケア病棟 がん：がん専門病院
 予：予防事業 院：介護医療院 殊：特殊疾患病棟 障：障害者病棟 感：感染症病棟
 居：居宅介護支援事業所

<p>・covid-19 患者様の受け入れや検査機関として位置づけられた病院が、風評被害も含め経営難に陥っています。非常事態に職員が身を呈して努力していますが、賃金や賞与への影響は避けられない状況です。これらの病院は地域の掛け替えのない中核的役割の医療機関です。病院をつぶさない、職員のモチベーション低下や離職につながらない為の支援が必要です。国への支援の要望を協会としてもお願いしたいです。(急)</p>
<p>・ZOOMなどのインターネットを使用したICなどは認められるのか。制限はあるのか。電子媒体等環境整備のための助成があるとよい。(急回障)</p>
<p>・医療機関の機能により、それぞれの動きも異なりますし、状況も日々刻々と変化していきますが、その中でもSW部署で必要な情報(受け入れ体制等)をタイムリーに共有(例えば協会のホームページ上にアップする等)することができればと思います。(医)</p>
<p>・医療圏域ごとでも構いませんので、各機関の受け入れ状況等の情報共有ができると良いです。研修参加できない為、eラーニングでの研修の充実。(急)</p>
<p>・医療従事者への助成金等の支援(急)</p>
<p>・衛生用品の供給(安定した供給)(急)</p>
<p>・開業医の先生方に発熱患者さんの初診をインフルエンザと同様にしていただけようお願いしたいと思えます。地域の病院に直接来院する事例もあるようなので適切な役割分担を進めていただきたいと思えます。転院時の全く別の病気で入院時、PCR検査で陰性確認を求めることはやめていただきたいです。(急)</p>
<p>・介護職、事務職(ケアマネ)にも、保障を厚くしてもらいたい。(急居)</p>
<p>・回復期リハビリ病棟の入院制限(退院期限)の延長を認めてほしい(退院調整に困難事例がある)。(急回)</p>
<p>・外来通院患者、デイケア、外来作業療法の休止で減収になっている。新型コロナウイルスの感染者を診療していない病院にも多大な影響があることを国や県の皆様に理解してほしいところです。精神科にはこのあと、不安を訴えたり、パニックになったりする人が増えてくるのではないかと予想しているのと、自殺者が増えるのではないかと。身体症状を訴える方の中に精神的な問題を抱えている方が含まれることも認識しておくと思う。(精)</p>
<p>・家族・ケアマネジャーとの面会を制限しているため、介護支援連携指導料を算定していない(TEL、FAXで情報共有に努めている)。オンライン面接でも算定できるようにしていただきたい。(急療)</p>

<p>・感染症や災害時のソーシャルワーカーの役割を考えさせられました。協会としての見解があれば伺いたいです。(包支)</p>
<p>・期待しても遅いし、現場にそぐわないことを決定したりするので、国や県には何も期待しません。今できることを今できる範囲で行うだけだと思っています。(急回院殊)</p>
<p>・現場の声を届けてください。第二波や今後に向けた、それぞれの機関で工夫していることを情報共有できるとよいです。(回)</p>
<p>・コロナを受け入れている病院には助成金や給付金が配布される中、コロナ患者は受け入れられないが、一次救急やコロナ対策で業務が増え、PPEの確保等費用がかさんでいる。受け入れ病院と同じようにとは言わないが、同じ医療機関として、助成金や給付金を配布してほしい。※職種問わず、医療従事者に対して平等にしてほしい。(急)</p>
<p>・今回の件で、医療や福祉(介護含む)の人材の育成、増強(医師数はドイツの半数)の必要性や、経営の脆弱さが明らかになったと思います。政策転換の訴えが大切だと思います(他団体と協力して)。</p>
<p>・今回の診療報酬改定で回復期の基準(FIM実績)が変更となりましたが、少なからず感染の影響を何れの回復期も抱えていると思います。その点について国はどのような対応を検討くださるでしょうか。(回)</p>
<p>・様々な国民に期待される自粛や要請にエビデンスが不足していると感じている。(急療)</p>
<p>・自殺対策、虐待、DV相談支援、経済支援、就労支援(コロナによる失業者と求人の調整)、ボランティア活動(急)</p>
<p>・情報共有をいち早く行えると良いと思います(共通の掲示板のようなツールとか)</p>
<p>・ショートステイの受け入れ困難。今後、万一家族、主介護者に陽性が出たら受け入れサービスがない。「ケア付きホテル」のようなものも必要ではないか。発熱があっても不安が先行し、病院や発熱相談センターにTELをかけず、ただ我慢している事例もある。包括が介入できれば医療につなげる手立てを講じるが、つながらず医療アクセスへの機会をもてない方々が地域にいるのではないか?その層への支援、工夫してほしい。(包支)</p>
<p>・地域でweb会議やweb研修ができるような環境(ハード面)を公的に整えていただけると助かります。(急療包)</p>
<p>・透析患者に対する迅速なPCR検査(透析診療所)</p>
<p>・入院や入所の受け入れを全面的にストップさせず、感染対策をとりつつも必要な方々が利用できるよう、柔軟な対応を県内の病院、施設に働きかけてほしい。コロナウィルス感染拡大の影響で、失業または収入減になり、生活困窮に陥った人々への生活保護申請のスムーズな対応を市町村長に働きかけてほしい。(急回障)</p>
<p>・認定調査は、病院に勤務する者のなかにも介護支援専門員の資格を持つ者がいるため、その者へ調査を委託できるようにするのはどうか、協会として声にしてみてもいいのではないかと思います。(急)</p>
<p>・本アンケートのように、コロナによる医療機関、ソーシャルワーク業務への影響がどのようなことがあったのか、調査し、まとめてくださる取り組みをありがとうございます。(急)</p>
<p>・マスク、消毒液などの物品納入を安定させてほしい。透析患者様が新型コロナウイルスに感染した際の入院受け入れ体制を整えてほしい。(診)</p>
<p>・マスクの不足があり混乱しました。医療材料、備品の確保等お願いしたい。(回療老)</p>

・身寄りのない方の特別給付金の申請について、スムーズに行えるようにしてほしい。(民生委員ではなく包括のスタッフやケアマネなど)(回)

・面会できない家族に対して、WEB 面会を一部の病院で行っていると聞いたが、この状況で行えるいい事例を紹介していただきたいと思います。(回)

・今回のことで、指針ないしはガイドラインのようなものがあると良いなと思います。(急)